

人にやさしく、いつまでも、誰にでも 使いやすい医療施設を実現

患者中心の医療施設を目指す

NTT東日本関東病院、NTT西日本大阪病院をはじめとする全国13ヶ所のNTT高機能職域病院についての設計監理・維持管理のノウハウを活かした医療施設分野のソリューションビジネスを加速するNTTファシリティーズ。同社では5つの基本コンセプトを掲げて、医療施設の設計に取り組んでいる。

- 永く愛され、親しまれる快適な環境づくり
- 医療の質的向上に寄与する施設づくり
- 成長と変化に対応するための建物の長寿命化と将来計画
- 効率的な運営に寄与する建物構成と設備システム
- IT（情報技術）による医療の電子化に対応する情報環境づくり

これを具現化した好例が、2001年にリニューアルオープンしたNTT東日本関東病院である。同病院は、病院関係者、NTT東日本、NTTファシリティーズが一体となって最新の病院システムを実現し、建築技術とICT（情報通信技術）の融合による新しい病院のあり方を追求している。

「NTT東日本関東病院の建て替え

にあたり、私どもは医療・福祉設計室と呼ぶプロジェクトチームを編成。私自身、検討委員の一人として計画段階から常駐し、21世紀に相応しい病院創りに挑戦しました。医療の現場・情報通信部門・建築部門が一体となって取り組んだ結果、診療支援から経営管理に至るまでの最新の病院システムを実現した、合理的で人にやさしい病院が完成したと思っています。このNTT東日本関東病院は、医療福祉建築賞2002を受賞しており、私どもでは、医療施設分野のソリューションビジネスを展開するにあたって、格好のモデルとしてお客さまをご案内しています。見学に訪れたお客さまは、一様に驚かれ、感心して帰られます。」（株NTTファシリティーズ 営業本部公共営業部 医療・福祉営業担当 松浦 博部長）

医療施設への取組みの特徴

NTTファシリティーズの医療施設への取組みは、医療・福祉設計室を中心に、CM（コンストラクションマネジメント）部やFM（ファシリティーマネジメント）事業本部、研究開発本部との連携、さらにはグル



（株）NTTファシリティーズ 営業本部 公共営業部 医療・福祉営業担当

（左）松浦 博部長 （右）齋藤 昌子課長代理

ープ企業との協業による将来を見通した最適なICTシステムの提案が行える体制を構築し展開している。

同社の医療施設分野への取組みのなかで、他の設計会社にはない特徴は、企業グループ内部に病院を有し、設計のみならず、自ら完成建物・設備の維持管理をするなかで、病院の悩みを施設側からサポートしている点である。そのなかで培われたノウハウを活かし、患者中心の医療施設、「快適」と「安心」の医療施設の創造を目的に、企画、設計、施工、維持管理、さらには改善提案といったFM/CMを核にしたマネジメントサイクルによってサービスの向上と充実を図っている（図1参照）。このような特徴を活かし、現在、以下のようなソリューションメニューで、ビジネスを展開している。

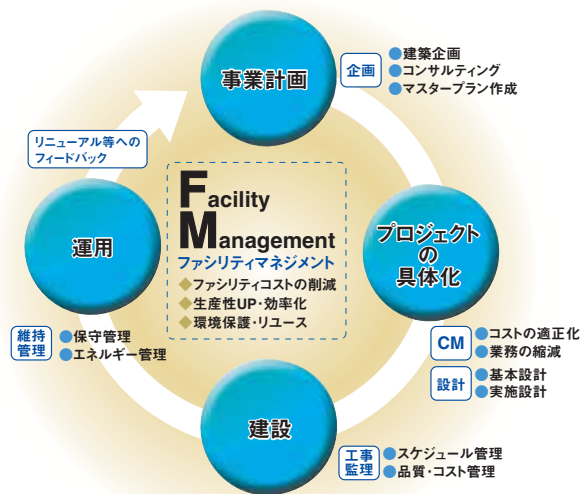


図1 生涯にわたり施設をサポートするサービスメニュー

①設計・監理

総括、意匠、構造、設備にわたり病院の設計に精通したメンバーにより、発注者・運営者との綿密な打ち合わせを重ねながら確かな設計・監理を実施。建物の設計業務と同時に進められる病院の運営基本計画の策定も、病院とのコラボレーションによって推進している。また、NTTグループの強みを活かしたICT化による業務改善、医療の質の向上、環境改善も積極的に行っている。

②FM・維持管理

病院経営を取り巻く環境は厳しさを増しており、今や「患者に選ばれ

ICT化によって待合スペースの縮小と分散を実現した例



実績・ノウハウを活かして、施設運営・維持管理の最適化を図る。

③エネルギー改善

医療施設におけるエネルギーコストの占める割合は大きく、一般オフィスの1.5倍超と言われている。これまで多くの病院で手つかずであった省エネルギー・省コストについて、コミッションングによる検証をベースに、負荷に応じた熱源システムの最適運転、季節による冷水温度の設定変更、燃焼機器（冷温水発生器）の空気比調整など、最適解を提案・実施している。例えば、熱源システムの最適運転という投資ゼロの



図2 ICT医療のショールームとして実現したNTT東日本関東病院

る病院」への変化が必要とされている。このためには、医療機能の向上と効率化に加え、建物の長寿命化・運営改善が不可欠で、FM的発想の病院施設管理が求められている。完成後の施設の維持管理を行うFM業務の

運用施策によって、光熱費を削減している事例もある。

④建物診断（劣化・耐震）

安心・安全を目指し、最初から免震構造の建物を構築する病院もある一方、耐震化対策を施す必要がある病院も数多く存在する。改正「耐震改修促進法」の施行、耐震診断・耐震改修の国庫補助の増額に伴う既存建物の診断ニーズの高まりに対応し、診断から補強設計、改修設計までのワンストップサービスを展開。均質な基準に基づく全国規模の建物診断が評価され、全国22件の日赤血液センターの耐震診断を実施するなど、多くの実績を有している。

以上、NTTファシリティーズの医療施設への取組みの概要を紹介した。医療・福祉担当の齋藤昌子課長代理は、「NTT関連病院だけでなく大学病院・公的病院・医療法人を含め実績を増やしつつあります。全国の病院総数は9,000件を超えており、一般的な病院の建替えサイクルを35年～40年とした場合、潜在的な市場規模は年間200件にのぼると見えています。今後、私どもの特徴・強みを活かして一つでも多くの案件を獲得し、ビジネスを拡大していきたいと考えています。」と述べている。

お問い合わせ先

(株)NTTファシリティーズ

営業本部 公共営業部

E-mail : info@ntt-f.co.jp

フリーダイヤル : 0120-72-73-74

URL : http://www.ntt-f.co.jp